

○自費検診における トモシンセシス撮影 (3D マンモグラフィ) に対する Q&A

	Q.	A.
1	トモシンセシス (または 3D マンモグラフィ) とは何ですか？	乳房を複数の方向から撮影してたくさんの断面画像を作り、乳房内の様子をより細かく見ることができる撮影技術のことです。
2	通常のマンモグラフィとの違いは何ですか？	通常のマンモグラフィは2方向から撮影しますが、乳腺組織の量によっては、たとえ病変があっても乳腺が隠れ蓑となつて見つけることが出来ない可能性があります。トモシンセシス(3D マンモグラフィ)は、乳腺の量に影響を受けないため乳腺の中が観察しやすく、通常のマンモグラフィよりも病変が発見しやすくなります。
3	トモシンセシス撮影のみ、単独で受けることはできますか？	単独ではお受けできません。
4	検査の流れを教えてください。	マンモグラフィでは、両乳房を交互に、上下方向と横方向の2方向から撮影します。このうち横方向を撮影するときに、トモシンセシス撮影を追加します。トモシンセシス撮影は通常のマンモグラフィ撮影と連動して行うため、乳房を圧迫する回数は増えません。
5	乳房が圧迫される回数は増えますか？	1回の圧迫で通常のマンモグラフィとトモシンセシス撮影を連続しておこなうので、1乳房あたりの圧迫回数は増えません。ただし、息止めの時間はやや長くなります。(目安：12秒前後)
6	乳房が圧迫される時間は増えますか？	1回の圧迫で通常のマンモグラフィとトモシンセシス撮影を連続しておこなうので、1回あたりの圧迫時間は少し増えます。(目安：10秒前後)

7	検査にかかる時間は、通常のマンモグラフィよりも長いですか？	トモシンセシス撮影を追加した分の撮影時間と、その画像を確認する時間が増えるため、検査時間は通常のマンモグラフィよりも少し長くなります。基本的には 15 分以内で終わります。
8	被ばく線量は増えますか？	トモシンセシスを追加すると、通常のマンモグラフィ撮影よりも被ばく線量は増えます。目安は 1.5 倍前後です。ただし、日本のガイドラインで定められている被ばく線量の基準以下ですので、安心してお受けください。(ガイドライン：1 枚の被ばく線量が 3mGy 以下)
9	通常のマンモグラフィ検診と費用はどのくらい変わりますか？	オプション費用として <u>3,000 円</u> が追加されます。
10	どのような人にお勧めですか？	以前「高濃度乳房」と言われたことのある方（年齢問わず）、医師より 3D マンモグラフィ撮影を勧められたことのある方、などは特にお勧めさせていただいております。
11	トモシンセシス撮影はいつでも追加することができますか？	事前にオプション追加の旨をお伝え頂ければ対応可能です。 検査当日、受付の時までにご申告下さい。 ※MG 検査開始後では対応できないことがあります。